

ご 挨拶



トーナメントディレクター

濱 弘 一

<元:東京消防庁勤務>

第32回関東実業団対抗テニストーナメント東京大会（「ビジネスパル・テニス東京大会」）の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

第32回オリンピック競技大会（2020／東京）開会式まで170日を、東京2020パラリンピック競技大会開会式まで200日を切り、世紀の祭典を目の前に迎えた「令和2年」、皆様のオリパラへの想いは如何でしょうか？さて、来る4月5日から開催する「第81回東京実業団対抗テニス大会（春季リーグ戦）」を目前に、選手の皆様のコンディション調整は最終段階に向かっていることと思われまます。この「ビジネスパル・テニス東京大会」の最大の特徴は、リーグ戦の垣根を越えた団体戦による試合ができることかと思っております。本大会のトーナメント表を見て、対戦相手が上位リーグに位置しているからと言って戦う前から諦めてしまったり、その逆に下位リーグから初戦は大丈夫・・・と安心してしまったり、チーム内ではいろいろな思いを巡らせていることと思われまます。しかし、この大会には目に見えない「何か!？」が存在し、毎年あらっ？と思うような番狂わせが生じています。これらのことを踏まえ、春季リーグ戦への前哨戦としての位置づけを加味していただきながら、最後の1ポイントまで諦めること無く、最善を尽くして頂きたいと思っております。

なお、今大会も使用コート及びそれに係る諸事情等を踏まえ、コンソレーショントーナメントを休止することになり、来る今夏に開催する社会人選手権と同様の方式である、サバイバル戦（初戦に負けたら1回だけ負け同士で試合を行う。）とさせて頂きました。是非ともラストポイントまで集中力を切らすこと無く、全力で頑張りたいと思っております。

また、本大会における男女の優勝及び準優勝（東京の今年度出場予定枠：男子4チーム及び女子3チーム）の皆様には、一般社団法人東京都テニス協会の代表として、7月11日（土）・12日（日）に開催されます「関東大会（茨城県）」に出場して頂き、さらに、その大会において上位に勝ち進みますと、8月28日（金）から30日（日）まで開催されます「全国大会（島根県松江市及び出雲市）」に出場して頂くこととなりますので、各チームの皆様には目標を高く持って本大会に挑んで頂きたいと思っております。

さて、3月1日（日）から7日（土）まで「春の火災予防運動」が展開され、東京消防庁管内では「もう一度 確認 安心 火の用心」（令和元年度東京消防庁防火標語 作者 菅野 珠加（すがのみか）さん（江戸川区在住））の防火標語のもと、様々な防火・防災に係る行事が開催されます。もしも、皆様の事業所及びお住まいのお近くで、事業所が主体になって実施する自衛消防訓練や、地域住民の皆様で実施される防災訓練が計画されていまして、それらの訓練に積極的に参加していただきたいと思っております。また、近い将来いつかは発生するであろう大きな地震や、各種災害に向け、一人一人が臨機応変に対応できる知識の1つとして、皆様方の大切な命を守るための消防機関等が実施する「救命講習」を積極的に受講して頂き、生きるための様々な知識や技術を備えて欲しいと思っております。

終わりに、32回目を迎えました本大会に、ご支援ご協力を賜りましたブリヂストンスポーツ株式会社様及び関係各位の皆様方に対しまして、心から厚く御礼申し上げます。